

無料
入場

戦後70年

平和ミュージアムとくしま

～明日の平和のために、戦争を見つめなおします～

日時

2015年

12月12日(土)13:00～17:30 13日(日)9:30～16:00

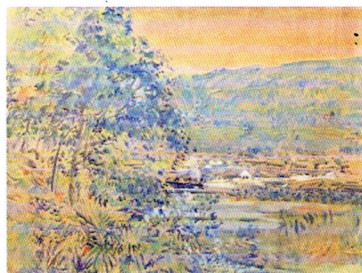
場所

徳島大学総合科学部(常三島キャンパス)

地域連携プラザけやきホール 他

〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1番地

※ 大学構内には、駐車できません。車での来場はご遠慮ください。



<「無言館」岩田良二さんの絵>



<1945年7月4日 空襲後>



<紙芝居「はだしのゲン」>



<徳島大空襲 山中夫佐子さんの絵>

記念講演

(ノンフィクションライター) 城戸久枝さん

「あの戦争から遠く離れた今、伝えたいこと～中国残留孤児たちの歴史と今～」

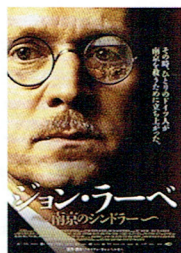
講演時間：13日(日)13:30～ 場所：けやきホール

1976年、愛媛県生まれ。2000年3月、徳島大学総合科学部卒業。ノンフィクションライター。日本生まれの中国残留孤児二世。「あの戦争から遠く離れて――私につながる歴史をたどる旅」(情報センター出版局、2007年/文春文庫、2012年)で第30回講談社ノンフィクション賞、第39回大宅壮一ノンフィクション賞などを受賞。本書は「遙かなる絆」と題してNHKでドラマ化される(2009年、全6回)。その他の著書に「長春発ピエンチャン行――青春各駅停車」(文芸春秋、2011年)、「祖国の選択――あの戦争の果て、日本と中国の狭間で」(新潮社、2015年)がある。

映画上映

「ジョン・ラーベ ～南京のシンドラ～」

上映時間：13日(日)10:00～ 場所：けやきホール



日中戦争が始まって間もない1937年12月。日本軍は中華民国(蒋介石)の首都南京へ侵攻し陥落させた。首都機能はすでに重慶へ移転しており、数十万の市民と中国兵士、そして十数人の欧米人が南京に残留した。残った欧米人たちは、迫りくる日本軍から市民を保護するため、南京安全区国際委員会を設立、その委員長に選ばれたのがシーメンス南京支社長のジョン・ラーベだった。本作品は、ラーベと国際委員会メンバーの人道的活動を史実に基づき描く。ドイツ映画賞で主演男優賞・作品賞・美術賞・衣装賞を受賞、バイエルン映画賞では最優秀男優賞・最優秀作品賞を受賞した傑作。2009年制作、監督はフローリアン・ガレンベルガー。日本では2014年に公開。

【主催】戦後70年平和ミュージアムとくしま実行委員会

【呼びかけ人】瀬戸内寂聴 湯浅良幸 岸積 笑福亭學光 立木義浩

【連絡先】〒770-0854 徳島県徳島市徳島本町1丁目15番地 山下ビル2階 吉成法律事務所 電話(088)656-2051 FAX(088)656-2052

展示物・催しなど

※主な展示会場は体育館等です

★ピ～スコンサ～ト★

時間：12日（土）13:30～

場所：けやきホール

展示

「従軍慰安婦」展

★戦争体験者による語り

時間：12日（土）14:00～

場所：けやきホール

おぎの子保育園の園児と一緒に

「どう列車がやってきた」も歌います！



井上ゆかりさん(ソプラノ)

徳島市生まれ。東京藝術大学卒業。同大学院修了。2012年阿波文化創造賞受賞。2013年とくしま芸術文化奨励賞受賞。徳島文理大学音楽学部非常勤講師、名西高校芸術科非常勤講師。東京二期会会員。



平賀理絵さん(ピアノ)

神戸女学院大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻卒、同大学院音楽研究科を首席で修了。四国大学非常勤講師。鳴門アカデミー合唱団、鳴門第九をうたう会ピアニスト。ユニスタイルとくしまピアノ講師。鳴門市在住。

展示

展示

「731部隊」展

長野県上田市の戦没画学生の絵を集めた「無言館」に常設展示されている 岩田良二さん(三好市池田町出身)の作品展示

★紙芝居「はだしのゲン」

時間：13日（日）10:30～

場所：音楽講義室

試食

時間：13日（日）11:30～

すいとんの試食行います

※数に限りがあります。(限定100食)

徳大生による報告

★シベリア抑留の実態と教訓

～榎原道雄さんはどうして生き抜いたか～

時間：12日（土）16:00～

場所：けやきホール

戦後間もなく、旧ソ連などに不当に抑留された日本人兵士らは約60万人とも言われます。とくに極寒のシベリアにおける強制労働で多くが命を落としました。その実態とそこから得る教訓を考えます。

榎原道雄さん(鳴門市在住、91歳)は、どうやってこの地獄を生きのびたか。学生らが聞き取り調査の結果を報告します。

展示

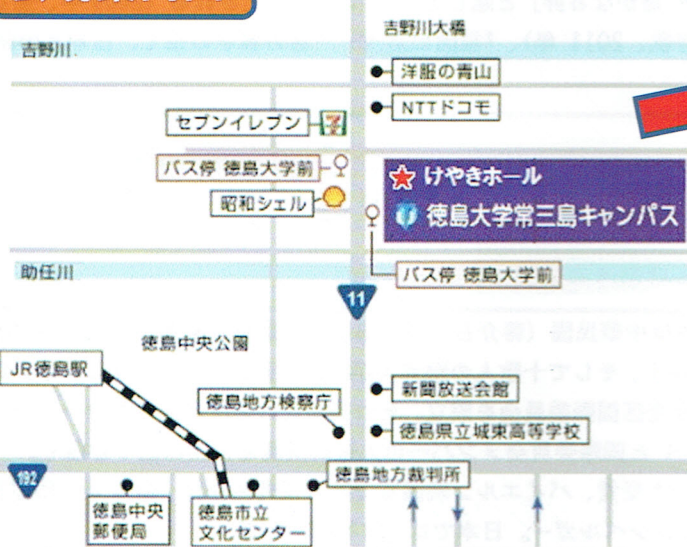
「ふるさととも戦場に」

- ★白菊特攻隊
- ★戦争と子ども・教育
- ★くらしの中の戦争
- ★戦時下の報道 など

展示

「沖縄戦の記憶」

会場案内図



○JR 徳島駅下車 徒歩 30分 ○徳島市営バス「助任橋」又は「徳島大学前」 ○徳島バス「徳島大学南」下車徒歩 5分

後援：徳島県、徳島大学、徳島弁護士会、徳島新聞社、四国放送、朝日新聞徳島総局、毎日新聞徳島支局、読売新聞徳島支局、徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、勝浦町、上勝町、佐那河内村、石井町、神山町、海陽町、美波町、牟岐町、那賀町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、つるぎ町、東みよし町